



丹生谷清流座



那賀高校人形浄瑠璃部ゆず座

那賀町が
誇る2つの人形座
傾城阿波の鳴門で
上演対決！



田中リこ



おおたか静流



岡部 莉奈



田中 峰彦



勘緑



麻風

『NHK Eテレ』でおなじみの
おおたか静流登場！
みんなが世界一周の旅に
出かけよう

第10回記念
粗品進呈

第10回 **八面** 神社 農村舞台公演

平成31年
4月28日 **日**

13時開演 12時開場
入場無料 小雨決行

八面神社境内八面神社農村舞台
徳島県那賀郡那賀町西納字かくれごや75

傾城阿波の鳴門 順礼歌の段

演目

おおたか静流と世界一周の旅

那賀高校人形浄瑠璃部ゆず座 VS 丹生谷清流座

三味線：竹本 友和嘉 太夫：友和嘉会

案内人 勘緑 シンガー おおたか静流
 シタール 田中 峰彦 タブラ 田中 リこ
 大旗の舞手 麻風 一輪車演技 岡部 莉奈



人形遣い 勘緑 -KANROKU-

1955年徳島県池田町生まれ。元(財)文楽協会技芸員、人形座「木偶舎」主宰。早稲田大学で演劇を学び、中退後1977年文楽の世界に飛び込む。1979年二世桐竹勘十郎(人間国宝・故人)に入門。1987年から三世吉田篁助(人間国宝)に師事する。人形浄瑠璃の普及・発展と文楽人形の新しい可能性を求めて、2012年1月、33年間在籍した文楽座を辞しフリーの人形遣いとなる。主宰する「木偶舎」では、各地で自然との融合や他ジャンルの音楽・演劇との接点を求めた文楽人形の可能性を追求し、劇場の枠を越えた独自の野外劇場を企画・演出してきた。また文楽の新作の脚本・演出も手掛け話題を呼んだ。主な作品は「母情落日斧」「化身恋終焉」など。一方全国各地の人形芝居の指導・演出や、徳島県の農村舞台復活にも積極的に取り組んでいる。2007年国民文化祭劇場部門・2009年阿波人形浄瑠璃100公演コーディネーター、越後妻有大地の芸術祭専任アーティスト、首都大学東京非常勤講師、2009年徳島新聞文化賞受賞。



木偶舎



田中 リこ タブラ

'89年インド各地を旅行中にインド古典音楽の演奏に触れ、打楽器タブラの豊かな音色と表現力に魅せられ、帰国後、吉見征樹氏より手ほどきを受ける。'95年再びコルカタに渡り、タブラ演奏家オビジット・ベナルジー氏に師事。現在は関西を拠点に各地でインド古典音楽を中心に演奏活動を行っている。そのほか海外公演、他ジャンルとの共演やCD作品への参加など、様々な活動を行っている。



田中 峰彦 シタール

インド古典音楽に魅せられシタールを始め、'88年渡印、コルカタにて巨匠故ニキル・ベナルジーの直弟子で演奏家のアミット・ロイ氏に師事。各地で演奏活動を行い、詩情とワイルドさをあわせもった演奏には定評がある。また作曲家としての評価も高く、独自の奏法による楽曲を発表。様々な演奏家や舞踊家との共演、テレビ・ラジオ出演、海外公演など、精力的な活動を展開している。後進の育成にも尽力、2016年より大阪音楽大学講師。http://www.minehiko.com



おおたか静流 Sizzle Ohtaka

シンガー&ボイスアーティスト
 七色の声を自由に操り、無国籍ノンジャンルにて、わらべ歌から即興までを渡り歩く。「声のお絵かき」主宰。声のバリエーションを目指す。NHK Eテレ「ほんごであそぼ」にて歌唱、懐かしい日本語に新しい風を送る。
<http://sizzle-ohtaka.com>



麻風

大旗の舞手。栃木県栃木市生まれ。十四歳で大旗と出会い、独学で技を磨く。十八歳でソロ活動を開始。自然界におけるあらゆる事象を手本とし、表現することを基盤とする。全国各地ジャンルを問わず多種多様な共演を行う。平面的な一枚布が織り成す立体的且つ自然的な曲線美や揺らぎには定評があり、そのパフォーマンスは他に類を見ず、新しいジャンルの開拓者として旗の可能性を広げている。高知県在住。



岡部 莉奈

北海道出身の一輪車演技者。14年間一輪車演技を続けており、現在は北海道札幌市の一輪車クラブの監督兼選手として様々なイベント、舞台への出演をする。また北海道教育大学に通い、アートプロジェクトの研究を行う。表現者としての活動と共にイベント企画や舞台制作などのつくり手側としても少しずつ活動を広げている。



丹生谷清流座

2009年、那賀町の青年団員を中心に結成された人形浄瑠璃座。勘緑氏の指導のもと、県内各地の農村舞台、阿波人形浄瑠璃芝居フェスティバルなど多くの公演に参加し、人気を博す。2013年「とくしま集落再生表彰・優秀賞」「阿波文化創造賞」、2017年度「過疎地域自立活性化優良事例表彰・総務大臣賞」受賞。
 facebook公開中。



那賀高校人形浄瑠璃部 ゆず座

2014年に同好会としてスタート後、地域での活動が認められ2015年より部として発足し現在に至る。人形遣い勘緑先生、三味線奏者の鶴澤友輔先生のご指導を受け、那賀町内の農村舞台をはじめ、数々の公演に参加している。

那賀町特産の人気B級グルメ、ゆず酢を使ったちらし寿司「かきませ」や「はんごろし」と呼ばれるおはぎなどを販売予定です。



P 無料駐車場をご用意しています

JR徳島駅から車で約1時間40分

那賀町特産品販売

主催：八面神社農村舞台実行委員会 那賀町農村舞台再生協議会
 協力：紅葉川同志会・八面神社 助成：徳島県【あわ文化創造支援】那賀町

◎お問い合わせ
 那賀町農村舞台再生協議会事務局
 [那賀町教育委員会] TEL.0884-62-1106